

事業所名

放課後等デイサービス プチ・アンジュ

支援プログラム

作成日

2025 年

2 月

1 日

| | | | | |
|-----------|-----------------|---|---------|--|
| 法人（事業所）理念 | | 個々の特性を理解して、その児童に合わせた支援を行い能力の向上を目指します | | |
| 支援方針 | | 将来の自立に向けてのコミュニケーション能力や生活スキルを身につけられるように支援します | | |
| 営業時間 | | 9 時 30 分から 18 時 30 分まで | 送迎実施の有無 | あり なし |
| 支 援 内 容 | | | | |
| 本人支援 | 健康・生活 | 健康状態の維持や改善、身だしなみや衣服の整え方、基本的な生活スキルの習得、生活リズムの支援方法を考え行います 食を営む力の育成と楽しい食事への配慮（感覚等）、支援（咀嚼、嚥下、姿勢保持等）します | | |
| | 運動・感覚 | 運動機能、バランス感覚、力の強弱、距離間、さまざまな感覚・感触に触れることで感覚の成長を支援します 体の感覚は力加減や体の動きをコントロールするだけではなく、気持ちやテンションのコントロールにも役立ちます | | |
| | 認知・行動 | 空間や物の概念形成を促し、適切な距離や行動の習得を支援します | | |
| | 言語 コミュニケーション | 言葉や様々なコミュニケーションを学び、文字や記号、ジェスチャーや絵カードなどを使い、相手の話を理解して自分の気持ちを言葉にできるよう経験を重ねます | | |
| | 人間関係 社会性 | 順番や役割、ルール、感情のコントロールなど社会生活に適応するための必要なスキルの獲得を支援します 集団活動への参加や、遊びの中で信頼関係の築き方を学びます | | |
| 家族支援 | | ・日常生活において、本人の意志を大切にしながらやり取りの場を増やしていきます ・児童の発達や支援内容、家庭生活、集団生活に関する相談や助言等を家族のニーズに応じている | 移行支援 | ・インクルージョンを推奨 ・事業所で支援をし、習得した行動を家庭や学校などで同様の行動が出来ること目指した支援を行う ・併用利用先や学校との情報共有や支援をすり合わせる |
| 地域支援・地域連携 | | ・関係機関で役割分担を行うと共に、それぞれの機関で得られた情報を共有し、日常的な生活や支援に活用するための具体策を提案する | 職員の質の向上 | ・毎月のミーティング時にお互いに意見を出しあい、児童にどのような支援を行えば良いのか話し合っている |
| 主な行事等 | | ○季節のイベント（初詣・ひな祭り・夏祭り・ハロウィン・クリスマス等） ○運動に関するイベント（ボッチャゲーム・室内運動会・大縄跳び等） ○SSTに関するイベント（大掃除・クッキング等） | | |